

10036 日本国憲法 a、b Japanese Constitution		1 年次～ 後期 2 単位	
担当者	安藤 博	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関 連 資 格	教職必(E・Pe・Pc・C・W・F・N)
サブタイトル	現代の社会生活と憲法		
授業内容 ねらい	<p>国の基本法である憲法をわかりやすく学んでいきます。知識を暗記するのではなく、「憲法と私」「民主主義と私」「平和と私」というように自分の問題意識にひきつけてテーマを学んでほしいと考えます。</p> <p>講義は、毎回前半では「今日の法の課題」と題して最近起こった法律問題を取り上げています。法律に関心をもち、法的な考え方を知ってほしいからです。後半で憲法の課題に入ります。</p>		
授業計画	<p>主なテーマは次のとおりです。なお裁判として在外選挙権訴訟、アイヌ民族と二風谷訴訟、学資保険訴訟、ハンセン病訴訟、法廷メモ訴訟などを取り上げます。</p> <p>1 憲法の歴史 2 日本国憲法の前文と基本構造 3 民主政治の仕組み 4 憲法の中の天皇 5 平和主義と戦争の放棄</p>	<p>6 幸福追求権と新しい人権 7 法の下での平等、両性の平等 8 表現・報道の自由とプライバシー権・肖像権 9 生活保護と生存権(路上生活者の人権) 10 教育を受ける権利 11 労働者と権利 12 被疑者、被告人の権利(死刑制度の存廃) 13 開かれた司法(裁判員裁判と国民の司法参加) 14 地方自治と条例 15 ふりかえりと総まとめ</p>	
教科書 参考書	<p>教) 最初の講義の際に指示します。 資料を配付しますので、大切にしてください。試験の際必要となります。</p>		
評価方法	成績評価については、出席、アンケート、試験などを総合して判断します。		
事前準備学習 履修条件等	受講者が多いので、私語については厳しく対処します。		